

商品に関して

Q1. レナガスのグレーパウダー・フィニッシュコート+骨材の主原材料は何ですか？

- A. グレーパウダーの主な原材料はポルトランドセメント、炭酸カルシウム、珪砂、酢酸ビニル樹脂などの粉末樹脂が主現材料です。
- A. レナガスの仕上材はアクリル樹脂系仕上材です。主な原材料はアクリル樹脂、炭酸カルシウム骨材として使われる寒水石が主原材料です。

Q2. レナガスのグレーパウダーの臭いの要因は何ですか？

- A. 粉末樹脂の酢酸ビニル樹脂・グリコールなどナフサを原材料とする化学物質が使われております。液体の樹脂を粉末化するのですが、その樹脂の臭いです。SDSを開示していますので、組成についてはご確認ください。

Q3. レナガスのグレーパウダーの袋のGHSラベル表記について

- A. グレーパウダーには珪砂が使われております。ポルトランドセメント等にも含まれる砂でWHOで「発がんの恐れ」を表記する義務があります。珪砂の組成はシリカなので発がん性物質ではありませんが、粉体にする事で吸引を防ぐために防塵マスクの着用を促すための表記です。シリカ自体は学校や公園の砂場などにも使われている砂（素材）です。アスベスト等危険物を仕様する事は禁止されておりますので危険物を原材料として使用する事はありません。SDSを開示していますので、ご確認ください。

Q4. レナガスの下地板は何を使っていますか？

- A. レナガスの下地板は専用の窯業系サイディングを使用しています。一般的には3x10板（910x3,030mm）ですが、専用下地材は1.5x10板（455x3,030mm）を馬貼りする施工方法となります。※下地板としてKMEWのオリジナル窯業系サイディングです。

Q5. ひび割れしませんか？

- A. 躯体の動きによってひび割れが発生する可能性もありますので、ひび割れしないという訳ではありません。レナガスのシステムはひび割れに強くするためにガラス繊維のファイバーメッシュを全面に覆うこと、さらに専用下地サイディングを馬貼りで施工する事によってひび割れを防ぐ工法となっております。また、レナガスのフィニッシュコートは仕上材にひび割れに強い原材料にしておりますので、前身のオメガアクロフレックスよりも曲げ強度に強い仕上材となっており、ひび割れ3年保証を付帯しております。※別途「レナガス保証書」参照。※別途「曲げ撓み強度比較試験結果報告書」参照。濃い色は熱の吸収により、寒暖差が激しい地域では専用下地サイディングの収縮性が高まり薄い色に比べて一般的にひび割れの確立が高くなる可能性があります。

Q6. ひび割れによって下地材（セラディール）への影響はありますか？

- A. 万が一、レナガス自体がひび割れしても下地サイディングがひび割れている訳ではありません。下地サイディングへの影響はありませんが、ひび割れ箇所から漏水が発生し、寒冷地では凍害の危険性がありますので、ひび割れが発生した場合は、ひび割れ箇所を補修してください。

Q7. 汚れ・カビ・苔などが発生しませんか？

- A. 交通量が多い幹線道路沿いや、周りに森林がある場合、日当たり・水捌けが著しく悪い箇所等の環境下では汚れ・カビ・苔が発生する場合があります。定期的なメンテナンスをする事でキレイが長持ちしますので、定期的なメンテナンスをお勧めします。

※別途「レナガス保証書」参照。

一部条件を除き、壁面全体にカビ・藻・苔が発生した場合に7年保証が付いております。

※別途保証書「レナガス保証書」参照。

汚れは経年変化に伴いどうしても付着してきますが、レナガス自体が耐色する・剥がれてくる事はありません。汚れ・カビ・苔が付着した場合の除去剤も用意しておりますのでメンテナンス資料を参照してください。

Q8. 耐用年数はどのくらいですか？

- A. レナガスの耐用年数は海外では30年程度の耐用年数です。日本では前身のオメガアクロフレックスを1998年から販売スタートしておりますので25年程度の実績があります。オメガ自身の退色や剥がれ等はこれまでありません。防汚・防カビ・防藻・防苔に優れた仕上材となっておりますので定期的なメンテナンスを継続し続けていけば、基本塗り替えなどの必要はありません。

Q9. 他社の塗り壁材（アクリル樹脂系）との違いは何ですか？

- A. 他社の塗り壁材も原材料はほとんど一緒のため、見た目は大きな相違点はありません。カラーバリエーション、仕上材の表情の種類、マットな質感など各社メリット・デメリットはあると思いますが、デザイン性では色の発色具合、マットな質感には拘りを持っています。又、ひび割れ等の保証体制、防汚や防カビ・藻・苔性能の違いとなります。前身のオメガアクロフレックスは日本国内でも既に25年の施工実績があり、施工棟数も日本全国で10,000棟以上の実績があります。北海道の過去な自然環境の寒冷地での永年の経験は他社には無く、25年の実績を元に改良された商品がレナガスウォールです。

Q10. 防火取得認定を教えてください。

- A. 防火構造30分の認定を取得しています。
軸組：グラスウール充填断熱／一部の発泡ウレタン断熱／グラスウール充填断熱+付加断熱
枠組：グラスウール充填断熱

Q11. 下地材・仕上材のみの販売は可能ですか？

A. レナガスはシステム商品のため、下地材のみ、仕上材のみの販売は一般的には行っておりません。

Q12. カラーをオリジナル色で作る事は可能ですか？

A. 全60色の標準カラーバリエーションがありますので全60色から選択してください。
オリジナルでカラーを製作する事はできません。又、標準色での価格差異はありません。

Q13. レナガスウォールは防水ですか？

A. レナガスは完全な防水効果はありません。笠木等の水が溜まる場所には施工できません。

Q14. レナガスウォールは透湿性はありますか？

A. レナガスは透湿性があります。
水に浸した試験体を冷却～50℃の恒温器で加湿を10回繰り返す温冷繰り返し試験にて、透湿性がない場合試験体の水分が蒸発できずに仕上材が膨らんだり割れたりしますが、試験で異常が見られませんので透湿性を保持しています。

Q15. 商品の保存期間はどのくらいですか？

A. 未開封の状態ですとグルーパウダー（専用下地材）は約6ヶ月間、ペール缶の商品は2年間です。
但し、保管状況により成分が分離する場合がございますのでご利用前に十分に攪拌して下さい。
又、カラーリキッドの有効期限は3年です。

Q16. 保証はありますか？

A. ひび割れ3年、防カビ・藻・苔7年、変褐色10年の保証があります。
※別途「レナガス保証書」参照してください。

Q17. レナガスの乾燥後の質量を教えてください。

A. レナガスのそれぞれの材料の乾燥後の㎡辺りの質量は下記の通りです。

グルーパウダー	1.85kg/㎡
ファイバーメッシュ	0.16kg/㎡
プライマー	0.073kg/㎡
マリブ16仕上げ	1.91kg/㎡
合計	3.993kg/㎡

施工に関して

Q1. 施工/使用上の注意点について

- A. 専用下地サイディングは特注品のため納期が1ヶ月程度掛かりますので注意してください。
- 外気温が昼夜を通して4℃以下になる場合は施工できません。また、速乾性のため外気温が30～35℃を超える場合も施工が難しいです。
- 外気温が4℃以下の時に、ジェットヒーター等で暖を取って施工しても、表面は硬化しますが中が硬化しなまになり、凍害を起こす可能性が高いので4℃以下の場合の施工はしないでください。
- 施工については、施工要領・施工動画を用意しておりますので、参照してください。
- ※別途「レナガス施工要領」参照。

Q2. グルーパウダー施工後に白くなるのはなぜですか？

- A. グルーパウダーにはセメントが含まれております。
- セメントに含まれる水酸化カルシウムが低温、高湿度において、白華現象が出る可能性があります。
- ※雨水や雪、霜などに溶け出し、空気中の二酸化炭素に反応して炭酸カルシウム（白い粉）になる現象です。
- 表面に白い粉が残っていると、専用プライマーが載らない場合がありますので、白い粉は拭き取ってください。
- 又、開口部などから、グルーパウダーのは白華が、仕上げ表面に流れ出てしまった場合は、水を掛けるか、水でも取れない場合はお酢などの弱酸で、白華部分に塗布し、1分経過後、水で良く洗い流してください。
- ※酸は仕上げ材を傷つけてしまう恐れがありますので、白華以外の部分には塗布しないでください。
- ※また強酸性（サンポールなど）は使用しないでください。

**Q3. グルーパウダーの施工について**

- A. 上記Q2で、グルーパウダーが寒い時期や、乾燥条件の悪い環境下では、グルーパウダー内部が完全に乾燥せずプライマーの水分によって、白華を起こす可能性があります。開口部などから、仕上げ表面に白華が流れ出てくる可能性がありますので、夏場以外のグルーパウダーの施工は、プラス1日養生期間（2日間）をみてください。

Q4. 仕上げ材に骨材の白いのが見えるのはなぜですか？

- A. カラーリキッドを混ぜた仕上材と骨材はよく攪拌してください。
骨材を半分くらい入れてよく混ぜて、残り半分の骨材も入れてからも良く混ぜてください。
混ぜ残しが無いようにペール缶の上下も混ぜて3分程度、良く攪拌してください。
攪拌後、白い骨材が見えなくなることを確認してください。
攪拌が少ないと、仕上げ施工後に色ムラがでてくる可能性があります。

**Q5. レナガスはコテ施工以外でも施工可能ですか？**

- A. レナガスの仕上げ材はコテ仕上げ（左官）での仕上げとなります。
吹付けでの施工は一般的には推奨しておりませんのでご了承ください。

Q6. レナガスの標準的な厚みはどのくらいですか？

- A. レナガスのグルーパウダーの厚みはメッシュを伏せ込んだ2度塗り施工で、乾燥後2～3mmとなります。
プライマーは塗料の為、ほぼ厚みはなく仕上げ材は仕上材の種類にもよりますが、乾燥後1～3mmです。
グルーパウダー～仕上げ材までの総厚で4～6mm程度となります。

Q7. レナガスの仕上材はパターン（テクスチャー）を付けることができますか？

- A. レナガスの仕上材はフローティング施工（平滑な施工）を推奨しています。
テクスチャーを付けると汚れが付着しやすいこと、塗厚が厚い部分にクラックの危険性があるためです。
※テクスチャーご希望の場合は「マルチテックス」という骨材が適しております。

Q8. レナガスの仕上材に水を混ぜてもいいですか？

- A. 施工温度などによって、水で調整していただいて構いません。
水の量は最大でも柄杓の半分くらい（100～200ml）としてください。水が多く材料が柔らかくなりすぎると垂れてきたり、乾燥度合いによって、色ムラが出てくる可能性があります。

Q9. レナガスのメンテナンス方法を教えてください

- A. ※別途資料「レナガス メンテナンス資料」参照。